



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 南日本銀行
コード番号 8554 URL <https://nangin.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無(氏名) 田中 暁爾
(氏名) 古園 雅彦
配当支払開始予定日 2024年6月26日
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 099-226-1111

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,565	△0.5	2,035	8.0	1,613	5.2
2023年3月期	14,651	△5.4	1,883	△34.8	1,532	△30.7

(注) 包括利益 2024年3月期 4,070百万円 (419.1%) 2023年3月期 784百万円 (△43.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	183.76	85.70	4.0	0.2	13.9
2023年3月期	160.68	73.10	3.3	0.2	12.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 0百万円 2023年3月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	827,483	41,494	5.0	4,154.17
2023年3月期	850,771	37,872	4.4	3,620.93

(参考) 自己資本 2024年3月期 41,493百万円 2023年3月期 37,871百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△24,984	△1,937	△450	110,119
2023年3月期	3,881	1,597	△15,552	137,492

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	201	15.5	0.6
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	237	16.3	0.7
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		24.9	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	750	△40.6	500	△56.3	53.81
通期	1,600	△21.3	1,100	△31.8	120.31

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	7,916,490 株	2023年3月期	8,096,430 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	10,111 株	2023年3月期	51,167 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	7,970,520 株	2023年3月期	8,045,562 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,135	△0.4	1,995	5.0	1,575	1.6
2023年3月期	14,205	△5.3	1,900	△34.1	1,549	△29.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	179.01	83.69
2023年3月期	162.74	73.89

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	825,761	41,412	5.0	4,143.93
2023年3月期	848,981	38,015	4.4	3,638.90

(参考) 自己資本 2024年3月期 41,412百万円 2023年3月期 38,015百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	750	△39.5	500	△55.4	53.81
通期	1,600	△19.7	1,100	△30.1	120.31

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(B種優先株式)

	年間配当金					配当金総額 (合計)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2023年3月期	—	0 00	—	175 00	175 00	00	148
2024年3月期	—	0 00	—	175 00	175 00	00	148
2025年3月期 (予想)	—	0 00	—	175 00	175 00	00	148

【添付資料】

目 次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報)	12
(有価証券関係)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. その他	
役員の異動	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、社会経済活動の正常化が進みつつあります。一方で、ロシア・ウクライナ戦争や中東情勢などを背景とした地政学上のリスクや円安の影響による原材料価格及びエネルギーコストの上昇等の影響により、先行きの見通しは不透明な状況が続いています。

鹿児島県経済におきましても、社会経済活動が回復し、国内旅行者の増加やインバウンドによる外国人観光客の増加により、観光・宿泊・飲食関連においては持ち直しの動きがみられますが、資源・原材料価格の高騰や為替変動、働き手不足の影響により、全体としては厳しい状況が続くと思われまます。

このような環境のもと、私ども南日本銀行グループは、取引先事業者に対して迅速な資金繰り支援を行うとともに、WIN-WINネット業務（新販路開拓支援業務）による本業支援及び経営改善支援、DX支援等に取り組んでまいりました。今後も、当行のパーパスである、『“つながり”の強さで、地域の輝く未来をつくる』の理念のもと、地域とともに、持続可能で輝ける未来を創造してまいります。

以上のような経済情勢のもと、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息や株式等売却益の減少等により、前連結会計年度に比べ、86百万円減少し、145億65百万円となりました。

また、経常費用は、与信関連費用が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ、2億37百万円減少し、125億30百万円となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ1億52百万円増加し、20億35百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べ81百万円増加し、16億13百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

[主要勘定の状況]

預金は、前連結会計年度末に比べ5億円減少し、7,765億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末に比べ48億円増加し、5,832億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末に比べ43億円増加し、846億円となりました。

[自己資本比率（国内基準）]

連結自己資本比率は、8.26%となり、前年同期比0.19ポイント上昇しました。

単体自己資本比率は、8.26%となり、前年同期比0.15ポイント上昇しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、借入金等の減少等により249億84百万円のマイナスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得等により19億37百万円のマイナスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により4億50百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度の残高は、前連結会計年度に比べ273億72百万円減少し、1,101億19百万円となりました。

(4) 今後の見通し

通期の連結業績予想につきましては、連結ベースで経常利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益11億円を見込んでおります。

業績予想の前提となる市場金利等は、2024年3月末の水準をもとに予想しております。また、与信関連費用は通期で8億50百万円を予想しております。

なお、上記の予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は日本国内に限定されており、当面は日本基準を採用することとしております。

なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	174,920	142,855
商品有価証券	0	—
金銭の信託	387	390
有価証券	80,373	84,637
貸出金	578,477	583,201
外国為替	9	9
リース債権及びリース投資資産	1,398	1,405
その他資産	8,990	8,884
有形固定資産	11,488	11,715
建物	2,175	2,280
土地	8,472	8,472
リース資産	0	0
その他の有形固定資産	841	962
無形固定資産	451	352
ソフトウェア	400	300
その他の無形固定資産	50	51
退職給付に係る資産	256	310
繰延税金資産	1,609	486
支払承諾見返	4,016	3,934
貸倒引当金	△11,607	△10,699
資産の部合計	850,771	827,483
負債の部		
預金	777,062	776,574
借入金	22,900	—
その他負債	6,790	3,651
退職給付に係る負債	363	64
睡眠預金払戻損失引当金	90	57
偶発損失引当金	507	537
再評価に係る繰延税金負債	1,169	1,169
支払承諾	4,016	3,934
負債の部合計	812,899	785,989

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	13,351	13,351
資本剰余金	5,548	5,310
利益剰余金	17,478	18,742
自己株式	△153	△13
株主資本合計	36,224	37,390
その他有価証券評価差額金	△564	1,704
土地再評価差額金	2,410	2,410
退職給付に係る調整累計額	△200	△13
その他の包括利益累計額合計	1,646	4,102
非支配株主持分	0	1
純資産の部合計	37,872	41,494
負債及び純資産の部合計	850,771	827,483

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	14,651	14,565
資金運用収益	12,840	12,599
貸出金利息	11,397	11,163
有価証券利息配当金	821	873
債券貸借取引受入利息	4	—
預け金利息	199	157
その他の受入利息	417	406
役務取引等収益	1,463	1,518
その他業務収益	25	18
その他経常収益	321	428
償却債権取立益	0	1
金銭の信託運用益	—	8
その他の経常収益	321	418
経常費用	12,767	12,530
資金調達費用	118	116
預金利息	78	75
その他の支払利息	40	41
役務取引等費用	1,838	1,722
その他業務費用	29	172
営業経費	9,602	9,626
その他経常費用	1,177	892
貸倒引当金繰入額	742	570
金銭の信託運用損	1	—
その他の経常費用	433	321
経常利益	1,883	2,035
特別利益	—	2
固定資産処分益	—	2
特別損失	19	31
固定資産処分損	10	31
減損損失	9	—
税金等調整前当期純利益	1,863	2,007
法人税、住民税及び事業税	250	286
法人税等調整額	81	107
法人税等合計	331	393
当期純利益	1,532	1,613
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,532	1,613

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,532	1,613
その他の包括利益	△747	2,456
その他有価証券評価差額金	△697	2,268
退職給付に係る調整額	△49	187
包括利益	784	4,070
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	784	4,069
非支配株主に係る包括利益	△0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,851	13,139	16,402	△153	50,240
当期変動額					
資本金から剰余金への振替	△7,500	7,500			—
剰余金の配当			△456		△456
親会社株主に帰属する当期純利益			1,532		1,532
自己株式の取得				△15,091	△15,091
自己株式の消却		△15,090		15,090	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△7,500	△7,590	1,075	△0	△14,015
当期末残高	13,351	5,548	17,478	△153	36,224

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	133	2,410	△150	2,394	1	52,635
当期変動額						
資本金から剰余金への振替						—
剰余金の配当						△456
親会社株主に帰属する当期純利益						1,532
自己株式の取得						△15,091
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△697	—	△49	△747	△0	△748
当期変動額合計	△697	—	△49	△747	△0	△14,763
当期末残高	△564	2,410	△200	1,646	0	37,872

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,351	5,548	17,478	△153	36,224
当期変動額					
剰余金の配当			△349		△349
親会社株主に帰属する当期純利益			1,613		1,613
自己株式の取得				△97	△97
自己株式の消却		△238		238	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△238	1,263	140	1,165
当期末残高	13,351	5,310	18,742	△13	37,390

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△564	2,410	△200	1,646	0	37,872
当期変動額						
剰余金の配当						△349
親会社株主に帰属する当期純利益						1,613
自己株式の取得						△97
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,268	—	187	2,456	0	2,456
当期変動額合計	2,268	—	187	2,456	0	3,622
当期末残高	1,704	2,410	△13	4,102	1	41,494

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,863	2,007
減価償却費	1,247	1,177
減損損失	9	—
持分法による投資損益(△は益)	△0	△0
貸倒引当金の増減(△)	△1,043	△908
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	8	△22
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25	△60
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	51	△33
偶発損失引当金の増減(△)	89	30
資金運用収益	△12,840	△12,599
資金調達費用	118	116
有価証券関係損益(△)	△61	175
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	1	△8
固定資産処分損益(△は益)	10	28
貸出金の純増(△)減	9,199	△4,724
預金の純増減(△)	△4,860	△488
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△12,100	△22,900
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	9,930	4,691
外国為替(資産)の純増(△)減	678	△0
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	131	△6
資金運用による収入	12,829	12,464
資金調達による支出	△124	△122
その他	△523	△3,670
小計	4,589	△24,853
法人税等の支払額	△708	△190
法人税等の還付額	—	59
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,881	△24,984

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△10,716	△9,812
有価証券の売却による収入	4,632	4,446
有価証券の償還による収入	7,917	4,195
有形固定資産の取得による支出	△127	△594
有形固定資産の売却による収入	—	2
無形固定資産の取得による支出	△108	△175
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,597	△1,937
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△461	△352
自己株式の取得による支出	△15,091	△97
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,552	△450
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,073	△27,372
現金及び現金同等物の期首残高	147,566	137,492
現金及び現金同等物の期末残高	137,492	110,119

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(会計方針の変更)

該当ありません。

(会計上の見積りの変更)

該当ありません。

(セグメント情報)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務が含まれております。

(有価証券関係)

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「商品有価証券」を含めて記載しております。

① 売買目的有価証券 (2024年 3 月31日)

	当連結会計年度の損益に含まれた評価差額 (百万円)
売買目的有価証券 (商品有価証券)	0

② 満期保有目的の債券 (2024年 3 月31日)

	種類	連結貸借対照表計 上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
時価が連結貸借対照 表計上額を超えるも の	社債	100	100	0
	小計	100	100	0
時価が連結貸借対照 表計上額を超えない もの	社債	713	703	△ 10
	小計	713	703	△ 10
合計		813	803	△ 10

③ その他有価証券 (2024年 3 月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	8,401	4,293	4,107
	債券	30,607	30,490	116
	国債	18,562	18,490	71
	地方債	10,340	10,299	40
	社債	1,704	1,699	4
	その他	831	675	156
	小計	39,840	35,459	4,380
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	130	178	△ 48
	債券	30,407	30,881	△ 474
	国債	976	983	△ 6
	地方債	17,011	17,299	△ 287
	社債	12,419	12,598	△ 179
	その他	11,976	13,556	△ 1,580
	小計	42,513	44,616	△ 2,103
合計		82,353	80,076	2,277

④ 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)
該当ありません。

⑤ 当連結会計年度中に売却したその他有価証券 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)

種類	売却額 (百万円)	売却益の合計額 (百万円)	売却損の合計額 (百万円)
株式	297	52	10
その他	4,149	54	263
合計	4,446	106	273

⑥ 保有目的を変更した有価証券(自2023年4月1日至2024年3月31日)

該当ありません。

⑦ 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券(市場価格のない株式等及び組合出資金を除く)のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当該連結会計年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。当連結会計年度における減損処理額は、該当ありません。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、以下のとおりであります。

- ① 時価の下落率が50%以上の場合。
- ② 時価の下落率が30%以上50%未満の場合、下記イ～ハの何れかに該当する場合は回復可能性があるとは認められないと判断し、減損処理を行う。
 - イ. 株式の時価が過去2年間にわたり、30%以上下落した状態にある場合。
 - ロ. 株式の発行会社が債務超過の状態にある場合。
 - ハ. 株式の発行会社が2期連続で損失を計上しており、翌期も連続して損失を計上すると予想される場合。
- ③ 時価の下落率が30%未満の場合には、著しく下落には該当せず、減損処理は行わない。

（1株当たり情報）

		前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
1株当たり純資産額	円	3,620.93	4,154.17
1株当たり当期純利益	円	160.68	183.76
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	73.10	85.70

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,532	1,613
普通株主に帰属しない金額	百万円	239	148
うち定時株主総会決議による 優先配当額	百万円	239	148
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益	百万円	1,292	1,464
普通株式の期中平均株式数	千株	8,045	7,970
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益 調整額	百万円	239	148
うち優先株式に係る金額	百万円	239	148
普通株式増加数	千株	12,917	10,855
うち優先株式	千株	12,917	10,855
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要		—	—

（重要な後発事象）

該当ありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	174,920	142,855
現金	20,435	17,656
預け金	154,485	125,199
商品有価証券	0	—
商品国債	0	—
金銭の信託	387	390
有価証券	80,394	84,666
国債	17,665	19,538
地方債	25,489	27,351
社債	16,431	14,937
株式	6,368	9,660
その他の証券	14,439	13,177
貸出金	578,877	583,501
割引手形	1,720	1,482
手形貸付	17,875	18,466
証書貸付	500,433	506,022
当座貸越	58,847	57,530
外国為替	9	9
外国他店預け	9	9
その他資産	7,886	7,923
未決済為替貸	114	171
未収収益	393	406
その他の資産	7,378	7,345
有形固定資産	11,458	11,695
建物	2,175	2,280
土地	8,472	8,472
リース資産	22	30
その他の有形固定資産	788	911
無形固定資産	447	349
ソフトウェア	397	298
その他の無形固定資産	50	51
前払年金費用	500	522
繰延税金資産	1,522	480
支払承諾見返	4,016	3,934
貸倒引当金	△11,438	△10,567
資産の部合計	848,981	825,761

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	777,213	776,776
当座預金	11,693	13,691
普通預金	396,625	416,051
貯蓄預金	2,315	2,313
通知預金	874	889
定期預金	355,639	334,417
定期積金	8,598	8,212
その他の預金	1,468	1,200
借入金	22,900	—
その他負債	4,750	1,617
未決済為替借	145	276
未払法人税等	32	175
未払費用	180	218
前受収益	419	374
給付補填備金	0	0
リース債務	22	30
資産除去債務	48	18
その他の負債	3,900	522
退職給付引当金	318	257
睡眠預金払戻損失引当金	90	57
偶発損失引当金	507	537
再評価に係る繰延税金負債	1,169	1,169
支払承諾	4,016	3,934
負債の部合計	810,965	784,349

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	13,351	13,351
資本剰余金	5,561	5,323
資本準備金	4,250	4,250
その他資本剰余金	1,311	1,073
利益剰余金	17,409	18,635
利益準備金	1,418	1,488
その他利益剰余金	15,991	17,147
繰越利益剰余金	15,991	17,147
自己株式	△153	△13
株主資本合計	36,168	37,296
その他有価証券評価差額金	△564	1,704
土地再評価差額金	2,410	2,410
評価・換算差額等合計	1,846	4,115
純資産の部合計	38,015	41,412
負債及び純資産の部合計	848,981	825,761

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	14,205	14,135
資金運用収益	12,433	12,199
貸出金利息	11,405	11,168
有価証券利息配当金	821	873
債券貸借取引受入利息	4	—
預け金利息	199	157
その他の受入利息	2	0
役務取引等収益	1,437	1,501
受入為替手数料	485	493
その他の役務収益	951	1,008
その他業務収益	25	18
商品有価証券売買益	0	—
国債等債券売却益	25	18
その他経常収益	309	416
償却債権取立益	0	1
株式等売却益	183	88
金銭の信託運用益	—	8
その他の経常収益	125	318
経常費用	12,304	12,139
資金調達費用	78	75
預金利息	78	75
役務取引等費用	1,838	1,721
支払為替手数料	45	45
その他の役務費用	1,792	1,676
その他業務費用	29	172
外国為替売買損	5	13
商品有価証券売買損	—	0
国債等債券売却損	24	150
国債等債券償還損	—	8
営業経費	9,226	9,268
その他経常費用	1,132	902
貸倒引当金繰入額	701	607
株式等売却損	93	150
株式等償却	30	—
金銭の信託運用損	1	—
その他の経常費用	304	144
経常利益	1,900	1,995

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益	—	2
固定資産処分益	—	2
特別損失	19	31
固定資産処分損	10	31
減損損失	9	—
税引前当期純利益	1,880	1,967
法人税、住民税及び事業税	250	284
法人税等調整額	81	107
法人税等合計	331	392
当期純利益	1,549	1,575

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	20,851	11,750	1,402	13,152	1,326	14,990	16,317
当期変動額							
資本金から剰余金への振替	△7,500		7,500	7,500			
準備金から剰余金への振替		△7,500	7,500	—			
剰余金の配当						△456	△456
当期純利益						1,549	1,549
利益準備金の積立					91	△91	—
自己株式の取得							
自己株式の消却			△15,090	△15,090			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	△7,500	△7,500	△90	△7,590	91	1,001	1,092
当期末残高	13,351	4,250	1,311	5,561	1,418	15,991	17,409

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△153	50,167	133	2,410	2,544	52,712
当期変動額						
資本金から剰余金への振替		—				—
準備金から剰余金への振替		—				—
剰余金の配当		△456				△456
当期純利益		1,549				1,549
利益準備金の積立		—				—
自己株式の取得	△15,091	△15,091				△15,091
自己株式の消却	15,090	—				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△697	—	△697	△697
当期変動額合計	△0	△13,998	△697	—	△697	△14,696
当期末残高	△153	36,168	△564	2,410	1,846	38,015

当事業年度(自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	13,351	4,250	1,311	5,561	1,418	15,991	17,409
当期変動額							
剰余金の配当						△349	△349
当期純利益						1,575	1,575
利益準備金の積立					69	△69	－
自己株式の取得							
自己株式の消却			△238	△238			
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）							
当期変動額合計	－	－	△238	△238	69	1,155	1,225
当期末残高	13,351	4,250	1,073	5,323	1,488	17,147	18,635

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価 差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△153	36,168	△564	2,410	1,846	38,015
当期変動額						
剰余金の配当		△349				△349
当期純利益		1,575				1,575
利益準備金の積立		－				－
自己株式の取得	△97	△97				△97
自己株式の消却	238	－				－
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			2,268	－	2,268	2,268
当期変動額合計	140	1,127	2,268	－	2,268	3,396
当期末残高	△13	37,296	1,704	2,410	4,115	41,412

5. その他

役員 の 異 動 (2024年6月25日付)

(1) 代表者の異動

該当ありません。

(2) その他役員 の 異 動

① 新任取締役候補

取 締 役	やまがた	ゆ	み	こ
(社外取締役)	山 縣	由	美	子

② 退任予定取締役

該当ありません。

③ 新任監査役候補

該当ありません。

④ 退任予定監査役

該当ありません。

⑤ 昇格予定 取締役

該当ありません。

※2024年6月25日開催予定の第116期定時株主総会及び総会終了後の取締役会において、正式に決定される予定です。

なお、上記以外の役員 の 異 動 につきましては、2024年3月11日に開示しております。2024年6月25日付の新役員体制につきましては、25ページの役員体制をご覧ください。

新任取締役候補略歴

やまがた	ゆ み こ	1959年3月19日生	
山 縣	由 美 子	1981年4月	株式会社南日本放送入社(アナウンサー)
		1989年3月	株式会社南日本放送退社
		1989年10月	NHK福岡放送局入局(キャスター)
		1991年3月	NHK福岡放送局退局
		1991年4月	株式会社福岡放送入社(キャスター)
		1994年3月	株式会社福岡放送退社
		1997年4月	株式会社南日本放送入社(キャスター)
		2004年8月	株式会社南日本放送退社
		2014年10月	国立大学法人九州大学理事就任
		2020年9月	国立大学法人九州大学退職
		2022年4月	公立大学法人福岡女子大学経営協議会委員(現職)
		2022年9月	公立大学法人福岡女子大学講師(現職)
		2024年4月	中村学園大学講師(現職)
			現在に至る

以上

ご参考

《 2024年6月25日付 役員体制 》

2024年6月25日に開催予定の第116期定時株主総会以降の南日本銀行の役員体制は以下を予定しております。

(1) 取締役：9名

取締役頭取	田中 暁爾
専務取締役	正野 和広
取締役	吉留 昌彦
取締役	岩下 幸利
取締役	竹内 徹裕
取締役	大山 聡穂
取締役(社外)	西山 芳久
取締役(社外)	逆瀬川 尚文
<u>取締役(社外)</u>	<u>山縣 由美子</u>

(2) 監査役：4名

監査役(常勤)	濱口 直也
監査役(社外)	永山 在紀
監査役(社外)	與倉 昭治
監査役(社外)	上山 幸正

(3) 執行役員：9名

執行役員	春田 賢一
執行役員	松元 祐二
執行役員	谷口 幸彦
執行役員	古園 雅彦
執行役員	上野 貴史
執行役員	有島 一寛
執行役員	長谷 大士
執行役員	新留 卓也
執行役員	鮫島 勝昭

以上

2024年3月期決算説明資料



目 次

I	2024年 3 月期決算			
	1. 損益の状況	単体	-----	2
	2. 資産・負債の状況			
	(1) 貸出金	単体	-----	3
	(2) 預金	単体	-----	3
	(3) 有価証券	単体	-----	4
	3. 預り資産の状況	単体	-----	4
	4. 不良債権の状況	単体	-----	5
	5. 自己資本比率の状況	単体	-----	5
II	2024年 3 月期決算の概況			
	1. 損益状況 (単体)	単体	-----	6
	2. 損益状況 (連結)	連結	-----	7
	3. 業務純益	単体	-----	8
	4. 利鞘	単体	-----	8
	5. 有価証券関係損益		-----	8
	(1) 国債等債券損益	単体	-----	8
	(2) 株式等損益	単体	-----	8
	6. 自己資本比率	単体・連結	-----	9
	7. ROE	単体	-----	9
III	貸出金等の状況			
	1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	単体・連結	-----	10
	2. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	-----	11
	3. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	-----	11
	4. リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	-----	11
	5. 個別貸倒引当金対象債権の状況	単体	-----	12
	6. 自己査定結果	単体	-----	12
	7. 不良債権関連			
	(1) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単体	-----	13
	(2) 最終処理と新規発生	単体	-----	13
	8. 業種別貸出状況等			
	(1) 業種別貸出金	単体	-----	14
	(2) 業種別リスク管理債権	単体	-----	14
	(3) 消費者ローン残高	単体	-----	14
	(4) 中小企業等に対する貸出金	単体	-----	14
	9. 預金・貸出金の残高等			
	(1) 預金、貸出金の残高・平残	単体	-----	15
	(2) 預金の種類別内訳 (平均残高)	単体	-----	15
IV	その他			
	1. 役職員数及び店舗数			
	(1) 役職員数	単体	-----	15
	(2) 店舗数	単体	-----	15
	2. 業績等予想	単体	-----	15
	3. 有価証券の評価損益	連結	-----	16

I. 2024年3月期決算

1. 損益の状況(単体)

○コア業務粗利益

貸出金利息の減少等により資金利益が前期比2億31百万円減少したことなどから、コア業務粗利益は、前期比59百万円減少し、118億90百万円となりました。

○コア業務純益

コア業務純益については、経費が前期比93百万円増加したことや、コア業務粗利益が減少したことなどから、前期比1億52百万円減少し、26億31百万円となりました。

○経常利益・当期純利益

経常利益については、前期比95百万円増加し、19億95百万円となりました。

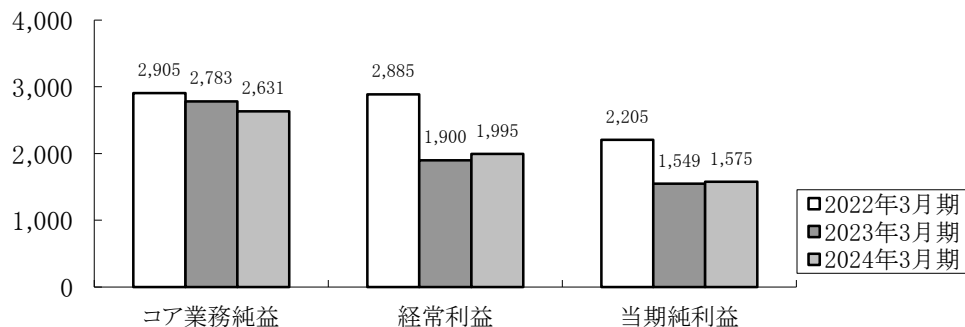
また、当期純利益は、前期比26百万円増加し、15億75百万円となりました。

(単位:百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
経常収益	14,135	△ 70	14,205
業務粗利益	11,749	△ 201	11,950
コア業務粗利益	11,890	△ 59	11,949
資金利益	12,124	△ 231	12,355
(うち貸出金利息)	11,168	△ 237	11,405
(うち有価証券利息配当金)	873	52	821
役務取引等利益	△ 220	181	△ 401
その他業務利益	△ 153	△ 149	△ 4
(うち国債等債券損益)	△ 140	△ 140	0
経費	9,258	93	9,165
人件費	5,228	32	5,196
物件費	3,464	21	3,443
税金	565	40	525
コア業務純益	2,631	△ 152	2,783
コア業務純益(除く投信解約損益)	2,539	△ 210	2,749
一般貸倒引当金繰入額①	△ 118	675	△ 793
業務純益	2,609	△ 968	3,577
臨時損益	△ 613	1,063	△ 1,676
不良債権処理額②	854	△ 779	1,633
株式関係損益	△ 61	△ 120	59
その他の臨時損益	302	404	△ 102
経常利益	1,995	95	1,900
特別損益	△ 28	△ 9	△ 19
税引前当期純利益	1,967	87	1,880
法人税等合計	392	61	331
当期純利益	1,575	26	1,549
与信関係費用(①+②)	736	△ 104	840

損益の推移(単体)

単位:百万円



2. 資産・負債の状況(単体)

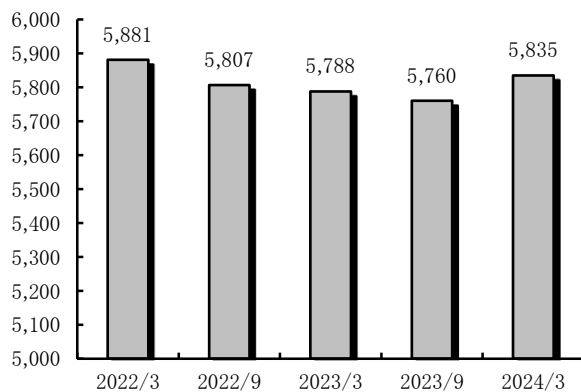
(1) 貸出金

貸出金(期末残高)は、中小企業貸出の増加等により2023年3月末比 46億24百万円増加し、5,835億1百万円となりました。また、貸出金(平均残高)につきましては、2023年3月末比 43億89百万円減少し、5,763億28百万円となりました。

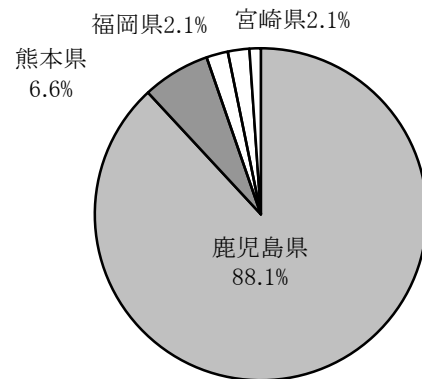
(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
貸出金(期末残高)	583,501	4,624	7,426	578,877	576,075
中小企業貸出	395,769	8,417	1,968	387,352	393,801
消費者ローン	150,854	△ 4,565	△ 2,499	155,419	153,353
うち住宅ローン	123,409	△ 4,373	△ 2,661	127,782	126,070
うち個人ローン	27,445	△ 192	163	27,637	27,282
その他	36,877	772	7,957	36,105	28,920
貸出金(平均残高)	576,328	△ 4,389	795	580,717	575,533

単位:億円 貸出金期末残高の推移



貸出金残高の県別割合



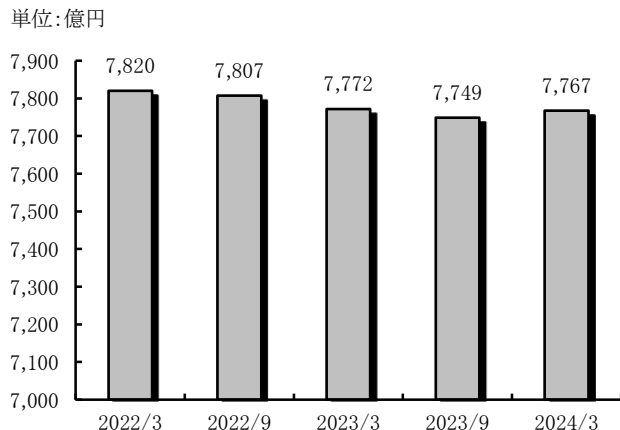
(2) 預金

預金(期末残高)は、2023年3月末比 4億37百万円減少し、7,767億76百万円となりました。また、預金(平均残高)につきましても2023年3月末比 59億11百万円減少し、7,779億9百万円となりました。

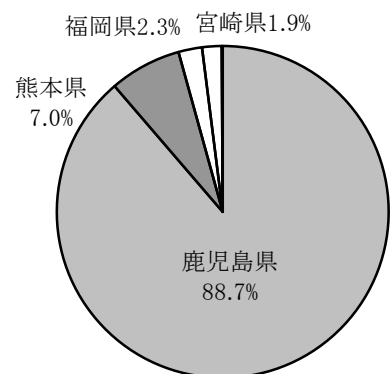
(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
預金(期末残高)	776,776	△ 437	1,791	777,213	774,985
個人預金	541,025	△ 4,346	△ 2,092	545,371	543,117
法人預金	212,582	5,342	3,402	207,240	209,180
その他	23,167	△ 1,434	480	24,601	22,687
預金(平均残高)	777,909	△ 5,911	△ 1,845	783,820	779,754

単位:億円 預金期末残高の推移



預金残高の県別割合



(3)有価証券

有価証券は、株式や国債及び地方債の増加等により、2023年3月末比 42億72百万円増加し、846億66百万円となりました。

その他有価証券評価差額は、2023年3月末比 32億2百万円増加し、22億77百万円の評価益となりました。

○有価証券残高

(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
	2023年3月末比	2023年9月末比			
国債	19,538	1,873	971	17,665	18,567
地方債	27,351	1,862	2,092	25,489	25,259
社債	14,937	△ 1,494	△ 812	16,431	15,749
株式	9,660	3,292	1,639	6,368	8,021
その他の証券	13,177	△ 1,262	△ 869	14,439	14,046
合計	84,666	4,272	3,022	80,394	81,644

○その他有価証券

(単位:百万円)

	時価	2024年3月末		2023年3月末	2023年9月末	
		評価差額	評価差額			
			2023年3月末比			2023年9月末比
株式	8,530	4,059	3,339	1,554	720	2,505
債券	61,014	△ 357	△ 285	109	△ 72	△ 466
国債	19,538	64	△ 106	△ 24	170	88
地方債	27,351	△ 247	△ 139	92	△ 108	△ 339
社債	14,123	△ 175	△ 41	40	△ 134	△ 215
その他	12,807	△ 1,424	150	73	△ 1,574	△ 1,497
合計	82,351	2,277	3,202	1,736	△ 925	541

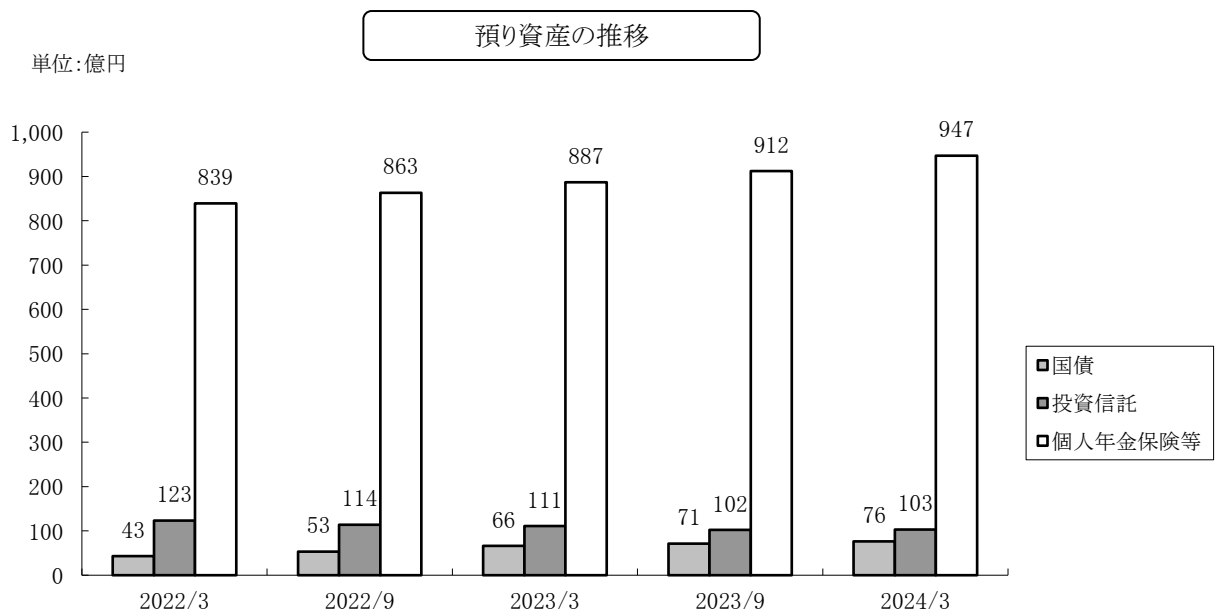
3. 預り資産の状況(単体)

預り資産は、個人年金保険等の増加により、2023年3月末比 63億35百万円増加し、1,127億57百万円となりました。

(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
	2023年3月末比	2023年9月末比			
預り資産	112,757	6,335	4,072	106,422	108,685
個人年金保険等	94,749	6,045	3,502	88,704	91,247
投資信託	10,355	△ 763	56	11,118	10,299
国債	7,652	1,052	515	6,600	7,137

※ 個人年金保険等については販売累計額を使用しております。



4. 不良債権の状況(単体)

2024年3月末の金融再生法開示債権は、2023年3月末比 7億27百万円減少し、297億27百万円となりました。なお、80.93%にあたる240億60百万円については担保・保証や貸倒引当金で保全を行っております。部分直接償却を実施した場合の開示債権比率は4.42%となります。

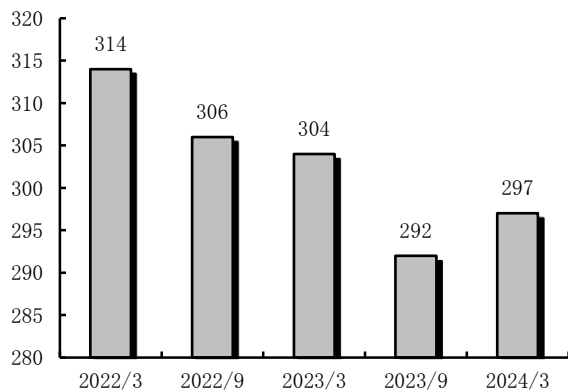
<部分直接償却前>

(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
金融再生法開示債権	29,727	△ 727	466	30,454	29,261
破産更生等債権	7,114	△ 897	△ 149	8,011	7,263
危険債権	18,024	△ 384	720	18,408	17,304
要管理債権	4,588	554	△ 105	4,034	4,693
正常債権	558,850	5,324	6,965	553,526	551,885
総与信額	588,578	4,597	7,432	583,981	581,146
開示債権比率	5.05%	△ 0.16%	0.02%	5.21%	5.03%
保全率	80.93%	△ 1.48%	0.39%	82.41%	80.54%

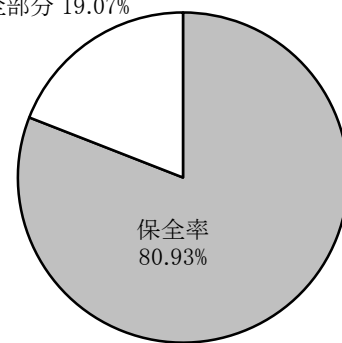
金融再生法開示債権の推移

単位:億円



2024年3月末の保全状況

未保全部分 19.07%



5. 自己資本比率の状況(単体)

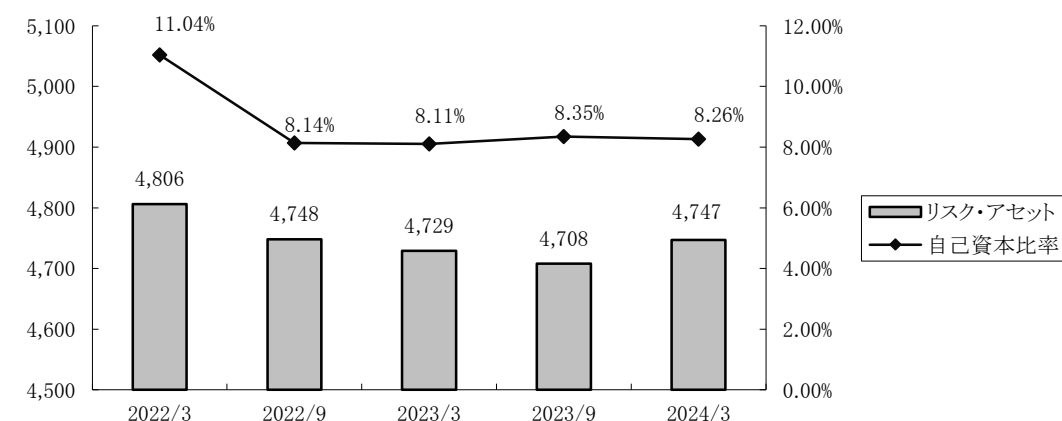
2024年3月末の自己資本比率は、2023年3月末比0.15ポイント上昇して、8.26%となりました。

(単位:百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
自己資本比率	8.26%	0.15%	△ 0.09%	8.11%	8.35%
単体における自己資本の額	39,244	865	△ 78	38,379	39,322
リスク・アセットの額	474,770	1,863	3,949	472,907	470,821

自己資本比率の推移

単位:億円



Ⅱ 2024年3月期決算の概況

1. 損益状況[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
	業 務 粗 利 益 (除 く 国 債 等 債 券 損 益)	11,749	△ 201
	11,890	△ 59	11,949
国 内 業 務 粗 利 益	11,758	△ 193	11,951
資 金 利 益	12,119	△ 232	12,351
役 務 取 引 等 利 益	△ 220	181	△ 401
そ の 他 業 務 利 益	△ 140	△ 141	1
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	△ 140	△ 140	0
国 際 業 務 粗 利 益	△ 8	△ 7	△ 1
資 金 利 益	4	1	3
役 務 取 引 等 利 益	—	0	△ 0
そ の 他 業 務 利 益	△ 13	△ 8	△ 5
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	—	—	—
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	9,258	93	9,165
人 件 費	5,228	32	5,196
物 件 費	3,464	21	3,443
税 金	565	40	525
実 質 業 務 純 益 ※	2,491	△ 293	2,784
コ ア 業 務 純 益	2,631	△ 152	2,783
コ ア 業 務 純 益 (除 く 投 資 信 託 解 約 損 益)	2,539	△ 210	2,749
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 118	675	△ 793
業 務 純 益	2,609	△ 968	3,577
う ち 国 債 等 債 券 損 益	△ 140	△ 140	0
臨 時 損 益	△ 613	1,063	△ 1,676
不 良 債 権 処 理 額	854	△ 779	1,633
貸 出 金 償 却	0	0	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	725	△ 769	1,494
債 権 売 却 損	—	△ 1	1
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	128	△ 9	137
償 却 債 権 取 立 益	1	1	0
株 式 等 関 係 損 益	△ 61	△ 120	59
株 式 等 売 却 益	88	△ 95	183
株 式 等 売 却 損	150	57	93
株 式 等 償 却	—	△ 30	30
そ の 他 臨 時 損 益	301	403	△ 102
経 常 利 益	1,995	95	1,900
特 別 損 益	△ 28	△ 9	△ 19
固 定 資 産 処 分 損 益	△ 28	△ 18	△ 10
固 定 資 産 処 分 益	2	2	—
固 定 資 産 処 分 損	31	21	10
減 損 損 失	—	△ 9	9
税 引 前 当 期 純 利 益	1,967	87	1,880
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	284	34	250
法 人 税 等 調 整 額	107	26	81
法 人 税 等 合 計	392	61	331
当 期 純 利 益	1,575	26	1,549

※実質業務純益：一般貸倒引当金繰入額を除く業務純益

2. 損益状況[連結]

(単位:百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
	連結業務粗利益	12,125	△ 217
資金利益	12,483	△ 238	12,721
役務取引等利益	△ 203	171	△ 374
その他業務利益	△ 153	△ 149	△ 4
営業経費	9,626	24	9,602
貸倒償却引当費用	699	△ 182	881
貸出金償却	0	0	—
個別貸倒引当金繰入額	689	△ 846	1,535
一般貸倒引当金繰入額	△ 118	674	△ 792
債権売却損	—	△ 1	1
偶発損失引当金繰入額	128	△ 9	137
株式等関係損益	△ 61	△ 120	59
持分法による投資損益	0	△ 0	0
その他損益	297	330	△ 33
経常利益	2,035	152	1,883
特別損益	△ 28	△ 9	△ 19
税金等調整前当期純利益	2,007	144	1,863
法人税、住民税及び事業税	286	36	250
法人税等調整額	107	26	81
法人税等合計	393	62	331
当期純利益	1,613	81	1,532
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0	△ 0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,613	81	1,532

(参考)

(単位:百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
	連結業務純益	2,627	△ 966

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
	連結子会社数	2	1
持分法適用会社数	1	—	1

3. 業務純益 [単体]

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
業務純益（一般貸倒繰入前）	2,491	△ 293	2,784
職員一人当たり（千円）	3,868	△ 402	4,270
業務純益	2,609	△ 968	3,577
職員一人当たり（千円）	4,051	△ 1,435	5,486

4. 利鞘[単体]

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.53	0.04	1.49
貸出金利回	1.93	△ 0.03	1.96
有価証券利回	1.07	0.09	0.98
資金調達原価 (B)	1.19	0.06	1.13
預金等利回	0.00	△ 0.00	0.00
総資金利鞘 (A)-(B)	0.34	△ 0.02	0.36

利鞘（国内部門）

(単位：%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.53	0.04	1.49
貸出金利回	1.93	△ 0.03	1.96
有価証券利回	1.07	0.09	0.98
資金調達原価 (B)	1.19	0.06	1.13
預金等利回	0.00	△ 0.00	0.00
総資金利鞘 (A)-(B)	0.34	△ 0.02	0.36

5. 有価証券関係損益[単体]

(1) 国債等債券損益

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
国債等債券損益	△ 140	△ 140	0
売却益	18	△ 7	25
償還益	—	—	—
売却損	150	126	24
償還損	8	8	—
償却	—	—	—

(2) 株式等損益

(単位：百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
株式等損益	△ 61	△ 120	59
売却益	88	△ 95	183
売却損	150	57	93
償却	—	△ 30	30

6. 自己資本比率

[単体]

(単位：百万円、%)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
1. 自己資本比率	8.26	0.15	△ 0.09	8.11	8.35
2. 単体における自己資本の額	39,244	865	△ 78	38,379	39,322
3. リスク・アセットの額	474,770	1,863	3,949	472,907	470,821
4. 単体所要自己資本額	18,990	74	158	18,916	18,832

[連結]

(単位：百万円、%)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
1. 自己資本比率	8.26	0.19	△ 0.05	8.07	8.31
2. 連結における自己資本の額	39,475	1,068	102	38,407	39,373
3. リスク・アセットの額	477,534	1,771	4,048	475,763	473,486
4. 連結所要自己資本額	19,101	71	162	19,030	18,939

7. ROE [単体]

(単位：%)

	2024年3月期			2023年3月期	2023年9月期
		2023年3月期比	2023年9月期比		
業 務 純 益 ベ ー ス	6.57	△ 1.31	△ 0.34	7.88	6.91
当 期 純 利 益 ベ ー ス	3.96	0.55	△ 1.80	3.41	5.76

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,114	△ 897	△ 149	8,011	7,263
危険債権	18,024	△ 384	720	18,408	17,304
要管理債権	4,588	554	△ 105	4,034	4,693
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	4,588	554	△ 105	4,034	4,693
合計(A)	29,727	△ 727	466	30,454	29,261
正常債権	558,850	5,324	6,965	553,526	551,885
総与信(B)	588,578	4,597	7,432	583,981	581,146
開示債権比率(A)/(B)	5.05%	△0.16%	0.02%	5.21%	5.03%

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.20	△ 0.17	△ 0.04	1.37	1.24
	危険債権	3.06	△ 0.09	0.09	3.15	2.97
	要管理債権	0.77	0.08	△ 0.03	0.69	0.80
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.77	0.08	△ 0.03	0.69	0.80

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,114	△ 897	△ 149	8,011	7,263
危険債権	18,024	△ 384	720	18,408	17,304
要管理債権	4,588	554	△ 105	4,034	4,693
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	4,588	554	△ 105	4,034	4,693
合計(A)	29,727	△ 727	466	30,454	29,261
正常債権	558,550	5,424	7,015	553,126	551,535
総与信(B)	588,278	4,697	7,482	583,581	580,796
開示債権比率(A)/(B)	5.05%	△0.16%	0.02%	5.21%	5.03%

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.20	△ 0.17	△ 0.05	1.37	1.25
	危険債権	3.06	△ 0.09	0.09	3.15	2.97
	要管理債権	0.77	0.08	△ 0.03	0.69	0.80
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.77	0.08	△ 0.03	0.69	0.80

(注)「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

2. 金融再生法開示債権の保全状況

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
保 全 額 (C)	24,060	△ 1,038	491	25,098	23,569
貸倒引当金	9,501	△ 816	33	10,317	9,468
担保保証等	14,559	△ 159	459	14,718	14,100

(単位：%)

保 全 率 (C) / (A)	80.93	△ 1.48	0.39	82.41	80.54
-----------------	-------	--------	------	-------	-------

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
保 全 額 (C)	24,060	△ 1,038	491	25,098	23,569
貸倒引当金	9,501	△ 816	33	10,317	9,468
担保保証等	14,559	△ 222	459	14,781	14,100

(単位：%)

保 全 率 (C) / (A)	80.93	△ 1.48	0.39	82.41	80.54
-----------------	-------	--------	------	-------	-------

3. 貸倒引当金等の状況

[単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
貸 倒 引 当 金	10,530	△ 871	34	11,401	10,496
一般貸倒引当金	2,940	△ 119	△ 1	3,059	2,941
個別貸倒引当金	7,589	△ 753	34	8,342	7,555

[連結]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
貸 倒 引 当 金	10,529	△ 870	35	11,399	10,494
一般貸倒引当金	2,939	△ 117	0	3,056	2,939
個別貸倒引当金	7,589	△ 753	34	8,342	7,555

4. リスク管理債権に対する引当率

[単体]

(単位：%)

	2024年3月末	2023年3月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
引 当 率	35.42	△ 2.01	△ 0.45	37.43	35.87

[連結]

(単位：%)

	2024年3月末	2023年3月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
引 当 率	35.41	△ 2.02	△ 0.45	37.43	35.86

5. 個別貸倒引当金対象債権の状況

[単体] 2024年3月末 (単位：百万円、%)

金融再生法における区分	破産更生債権及びこれらに準ずる債権		危険債権	計
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
自己査定区分				
総与信残高(A)	613	6,500	18,024	25,139
担保等による保全額(B)	333	2,651	10,980	13,965
回収懸念額(C) = (A) - (B)	279	3,849	7,044	11,173
個別貸倒引当金等残高(D)	279	3,849	3,460	7,589
引当率(D)/(C)	100.00	100.00	49.12	67.92

[単体] 2023年3月末 (単位：百万円、%)

金融再生法における区分	破産更生債権及びこれらに準ずる債権		危険債権	計
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
自己査定区分				
総与信残高(A)	967	7,044	18,408	26,419
担保等による保全額(B)	656	2,827	10,879	14,362
回収懸念額(C) = (A) - (B)	311	4,217	7,528	12,057
個別貸倒引当金等残高(D)	311	4,217	3,814	8,342
引当率(D)/(C)	100.00	100.00	50.66	69.19

6. 自己査定結果

[単体] (単位：百万円、%)

	2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末	
	構成比率	2023年3月末比	2023年9月末比			
総与信残高	588,578	100.00	4,597	7,432	583,981	581,146
非分類額	430,984	73.22	△ 8,059	4,527	439,043	426,457
分類額合計	157,594	26.77	12,657	2,905	144,937	154,689
Ⅱ分類	154,010	26.16	12,787	2,670	141,223	151,340
Ⅲ分類	3,583	0.60	△ 131	235	3,714	3,348
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

7. 不良債権関連

(1) 債務者区分ごとの引当額と引当率 [単体] (単位：百万円)

	2024年3月末		2023年3月末	
	引当率	引当額	引当率	引当額
破綻先債権	未保全部分の100%	279	未保全部分の100%	311
実質破綻先債権	未保全部分の100%	3,849	未保全部分の100%	4,217
破綻懸念先債権	未保全部分の49.12%	3,460	未保全部分の50.66%	3,814
要管理債権	債権額の13.35%	1,960	債権額の13.21%	1,986
その他要注意債権	債権額の0.46%	875	債権額の0.54%	963
正常先債権	債権額の0.03%	105	債権額の0.03%	108

(2) 最終処理と新規発生 [単体]

①残高 (単位：百万円)

	2023年3月末	新規増加	オフバランス化	債権区分の 移動	2024年3月末	
						増減
破産更生等債権	8,011	386	3,063	1,778	7,114	△ 897
危険債権	18,408	3,319	1,923	△ 1,778	18,024	△ 384
計	26,419	3,706	4,987	—	25,139	△ 1,280

②オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期	2023年9月期
	清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—	—
債権流動化	1,786	988	798	1,287
直接償却	95	△ 960	1,055	54
その他	3,105	△ 329	3,434	1,594
回収・返済	2,486	△ 614	3,100	1,273
業況改善	619	285	334	321
合計	4,987	△ 301	5,288	2,936

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 [単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
貸出金合計	583,501	4,624	7,426	578,877	576,075
製造業	25,925	△ 832	△ 1,525	26,757	27,450
農業、林業	6,551	△ 197	255	6,748	6,296
漁業	2,102	△ 359	△ 224	2,461	2,326
鉱業、採石業、砂利採取業	122	3	△ 17	119	139
建設業	44,679	△ 1,511	711	46,190	43,968
電気、ガス、熱供給、水道業	8,352	△ 762	△ 484	9,114	8,836
情報通信業	2,081	100	42	1,981	2,039
運輸業、郵便業	13,043	161	136	12,882	12,907
卸売業、小売業	57,657	△ 1,756	△ 12	59,413	57,669
金融業・保険業	7,234	2,456	1,981	4,778	5,253
不動産業、物品賃貸業	139,204	7,122	2,659	132,082	136,545
その他の各種サービス業	100,091	69	1,040	100,022	99,051
地方公共団体	21,195	5,629	4,725	15,566	16,470
その他	155,256	△ 5,498	△ 1,856	160,754	157,112

(2) 業種別リスク管理債権 [単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
貸出金合計	29,727	△ 727	466	30,454	29,261
製造業	3,505	△ 193	△ 424	3,698	3,929
農業、林業	511	133	139	378	372
漁業	491	△ 339	△ 307	830	798
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0
建設業	2,872	△ 480	△ 87	3,352	2,959
電気、ガス、熱供給、水道業	10	△ 25	△ 13	35	23
情報通信業	53	23	△ 2	30	55
運輸業、郵便業	770	178	218	592	552
卸売業、小売業	5,668	981	545	4,687	5,123
金融業・保険業	1,028	12	12	1,016	1,016
不動産業、物品賃貸業	1,745	△ 782	△ 42	2,527	1,787
その他の各種サービス業	10,555	△ 1,195	653	11,750	9,902
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,514	959	△ 226	1,555	2,740

(3) 消費者ローン残高 [単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
消費者ローン残高	150,854	△ 4,565	△ 2,499	155,419	153,353
うち住宅ローン残高	123,409	△ 4,373	△ 2,661	127,782	126,070
うちその他ローン残高	27,445	△ 192	163	27,637	27,282

(4) 中小企業等に対する貸出金 [単体]

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年9月末比		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比	2023年9月末比		
中小企業等向け貸出残高	546,624	3,852	△ 531	542,772	547,155
中小企業等向け貸出比率	93.68%	△0.08%	△1.29%	93.76%	94.97%

9. 預金・貸出金の残高等

(1) 預金、貸出金の残高・平残 [単体]

(単位：百万円)

		2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
			2023年3月末比	2023年9月末比		
預 金	(末 残)	776,776	△ 437	1,791	777,213	774,985
	(平 残)	777,909	△ 5,911	△ 1,845	783,820	779,754
貸 出 金	(末 残)	583,501	4,624	7,426	578,877	576,075
	(平 残)	576,328	△ 4,389	795	580,717	575,533

(2) 預金の種類別内訳 (平均残高) [単体]

(単位：百万円)

		2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
			2023年3月末比	2023年9月末比		
総 預 金		777,909	△ 5,911	△ 1,845	783,820	779,754
流 動 性 預 金		425,572	15,713	2,700	409,859	422,872
	法 人 預 金	139,928	△ 1,530	△ 1,145	141,458	141,073
	個 人 預 金	279,398	15,148	3,705	264,250	275,693
	公 金 預 金	2,164	△ 53	△ 113	2,217	2,277
	金 融 機 関 預 金	4,080	2,149	252	1,931	3,828
定 期 性 預 金		352,337	△ 21,624	△ 4,544	373,961	356,881
	法 人 預 金	67,872	△ 2,191	△ 279	70,063	68,151
	個 人 預 金	264,706	△ 21,523	△ 5,179	286,229	269,885
	公 金 預 金	19,758	2,090	914	17,668	18,844
	金 融 機 関 預 金	0	0	0	0	0

IV その他

1. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数 [単体]

(単位：人)

		2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
			2023年3月末比	2023年9月末比		
役 員 数		11	△ 1	—	12	11
職 員 数		618	△ 12	△ 26	630	644

(2) 店舗数 [単体]

(単位：店)

		2024年3月末			2023年3月末	2023年9月末
			2023年3月末比	2023年9月末比		
本 支 店		61	—	—	61	61
出 張 所		3	—	—	3	3

2. 業績等予想

[単体]

(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期
	予想	2024年3月期比	実績
経 常 利 益	1,600	△ 395	1,995
当 期 純 利 益	1,100	△ 475	1,575
業 務 純 益	2,400	△ 209	2,609
コ ア 業 務 純 益	2,450	△ 181	2,631
与 信 関 係 費 用	850	114	736

3. 有価証券の評価損益〔連結〕

(1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの



(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年3月末			2023年9月末		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	中間連結貸借対照表計上額	時価	差額
社 債	813	803	△ 10	767	754	△ 13	765	750	△ 15
合 計	813	803	△ 10	767	754	△ 13	765	750	△ 15

(2) その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	2024年3月末			2023年3月末			2023年9月末		
	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	評価差額
株 式	4,472	8,532	4,059	4,678	5,399	721	4,537	7,043	2,506
債 券	61,371	61,014	△ 357	58,890	58,818	△ 72	59,275	58,809	△ 466
国 債	19,474	19,538	64	17,494	17,665	170	18,478	18,567	88
地 方 債	27,598	27,351	△ 247	25,598	25,489	△ 108	25,598	25,259	△ 339
社 債	14,298	14,123	△ 175	15,798	15,663	△ 134	15,198	14,983	△ 215
そ の 他	14,231	12,807	△ 1,424	15,811	14,236	△ 1,574	15,168	13,670	△ 1,497
合 計	80,076	82,353	2,277	79,380	78,455	△ 925	78,981	79,523	542



2024年3月期 決算ダイジェスト 【単体】

話せるところ 頼れるところ



南日本銀行

2024年5月10日（金）

決算概要【単体】

1. 2024年3月期 決算サマリー	:	2 ページ
2. 資金利益の状況	:	3 ページ
3. 経費の状況	:	4 ページ
4. 貸出金の状況	:	5 ページ
5. 預金の状況	:	6 ページ
6. 与信関係費用と不良債権の状況	:	7 ページ
7. 自己資本比率の状況	:	8 ページ
8. 2023年度の主な取組み	:	9 ページ

1. 2024年3月期 決算サマリー【単体】

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
	経常収益	14,135	△ 70
コア業務粗利益	11,890	△ 59	11,949
資金利益	12,124	△ 231	12,355
うち貸出金利息	11,168	△ 237	11,405
役務取引等利益	△ 220	181	△ 401
経費	9,258	93	9,165
コア業務純益	2,631	△ 152	2,783
業務純益	2,609	△ 968	3,577
経常利益	1,995	95	1,900
特別損益	△ 28	△ 9	△ 19
法人税等合計	392	61	331
当期純利益	1,575	26	1,549

与信関係費用	736	△ 104	840
--------	-----	-------	-----

自己資本比率	8.26%	0.15%	8.11%
--------	-------	-------	-------

- ◆**経常収益**
 - ・ 貸出金利息や株式等売却益の減少等により、前年比70百万円の減少
 - ・ 8期連続の減収（連結：8期連続の減収）
- ◆**コア業務純益**
 - ・ 資金利益が231百万円減少したことや、経費が93百万円増加したことなどにより、前年比152百万円の減少
- ◆**当期純利益**
 - ・ 与信関係費用の減少等により、前年比26百万円の増加
 - ・ 2期ぶりの増益（連結：2期ぶりの増益）
- ◆**与信関係費用**
 - ・ 個別貸倒引当金繰入額の減少等により、前年比104百万円の減少
- ◆**自己資本比率**
 - ・ 前年比0.15ポイント上昇

2. 資金利益の状況【単体】

- 資金利益は前年比231百万円減少し、12,124百万円
- 貸出金利息は前年比237百万円減少し、11,168百万円
- 貸出金利回は前年比0.03ポイント低下し1.93%

損益

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期	2022年3月期
	資金利益	12,124	△ 231	12,355
資金運用収益	12,199	△ 234	12,433	12,978
貸出金利息	11,168	△ 237	11,405	11,834
有価証券利息配当金	873	52	821	943
その他	158	△ 49	207	201
資金調達費用	75	△ 3	78	97
うち預金利息	75	△ 3	78	97

利鞘

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期	2022年3月期
	資金運用利回 (A)	1.53%	0.04%	1.49%
貸出金利回	1.93%	△0.03%	1.96%	2.01%
有価証券利回	1.07%	0.09%	0.98%	1.16%
資金調達原価 (B)	1.19%	0.06%	1.13%	1.17%
預金等利回	0.00%	△0.00%	0.00%	0.01%
総資金利鞘 (A)-(B)	0.34%	△0.02%	0.36%	0.37%

3. 経費の状況【単体】

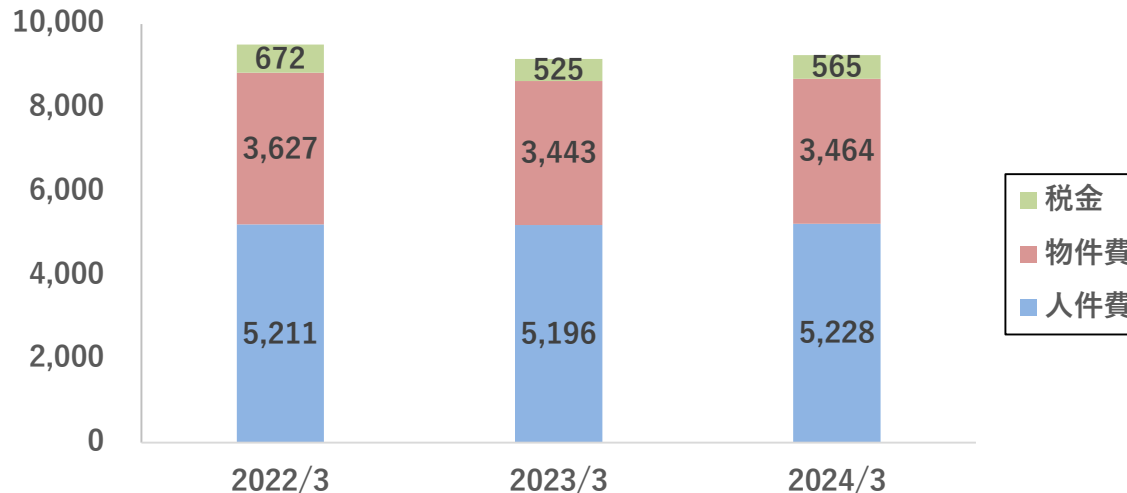
- 人件費は前年比32百万円増加し、5,228百万円
- 物件費は前年比21百万円増加し、3,464百万円
- 税金は前年比40百万円増加し、565百万円

経費 (単位：百万円)

		2024年3月期		2023年3月期	2022年3月期
		2024年3月期	2023年3月期比		
経	費	9,258	93	9,165	9,510
人	件 費	5,228	32	5,196	5,211
物	件 費	3,464	21	3,443	3,627
税	金	565	40	525	672

(単位：百万円)

経費内訳の推移

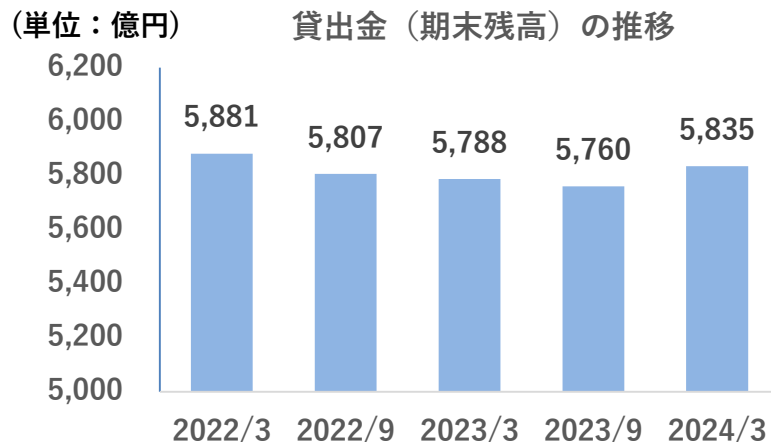


4. 貸出金の状況【単体】

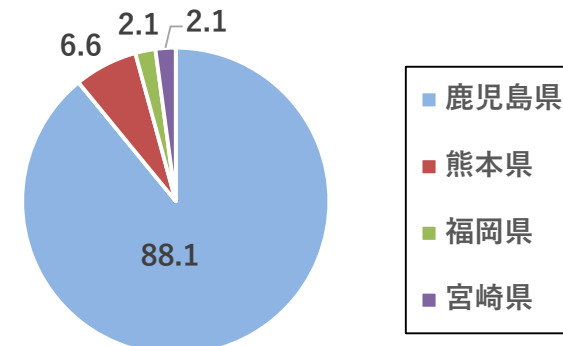
- 貸出金の期末残高は事業性貸出が増加したことなどにより47億円増加し、5,835億円
- 貸出金の平均残高は前年比44億円減少し、5,763億円
- 貸出金残高の県別割合は、鹿児島県内が88.1%

貸出金 (単位：億円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末	2023年9月末
	貸出金 (期末残高)	5,835	47	5,788
事業性貸出	4,070	45	4,025	4,024
消費者ローン	1,508	△ 46	1,554	1,533
うち住宅ローン	1,234	△ 43	1,277	1,260
うち個人ローン	274	△ 2	276	272
地公体等	255	47	208	202
貸出金 (平均残高)	5,763	△ 44	5,807	5,755



貸出金残高の県別割合 (%)



5. 預金の状況【単体】

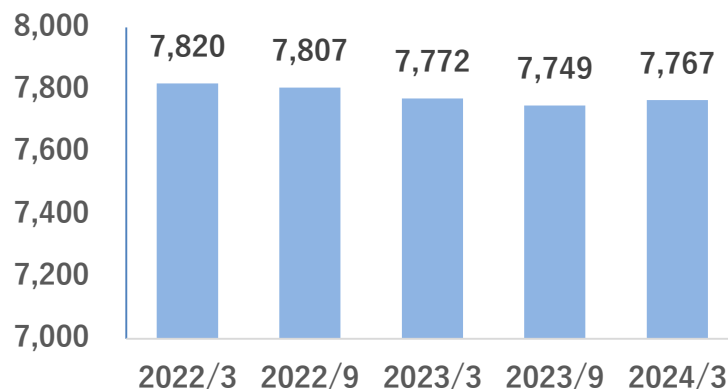
- 預金の期末残高は個人預金が前年比43億円減少したことなどにより、5億円減少し、7,767億円
- 預金の平均残高は前年比59億円減少し、7,779億円
- 預金残高の県別割合は、鹿児島県内が88.7%

預金 (単位：億円)

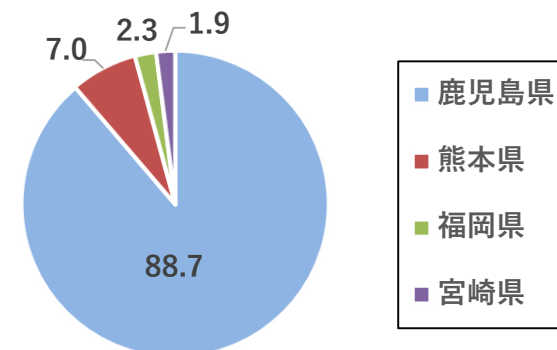
	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末	2023年9月末
	預金（期末残高）	7,767	△ 5	7,772
個人預金	5,410	△ 43	5,453	5,431
法人預金	2,125	53	2,072	2,091
その他	231	△ 15	246	226
預金（平均残高）	7,779	△ 59	7,838	7,797

(単位：億円)

預金（期末残高）の推移



預金残高の県別割合（%）



6. 与信関係費用と不良債権の状況【単体】

- 与信関係費用は前年比104百万円減少し、736百万円
- 金融再生法開示債権は前年比727百万円減少し、29,727百万円
- 開示債権比率は前年比0.16ポイント低下し5.05%

与信関係費用

(単位：百万円)

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期	2022年3月期
	与信関係費用(①+②-③)	736	△104	840
一般貸倒引当金繰入額①	△118	675	△793	—
不良債権処理額②	854	△779	1,633	50
貸倒引当金戻入額③	—	—	—	159

金融再生法開示債権

(単位：百万円)

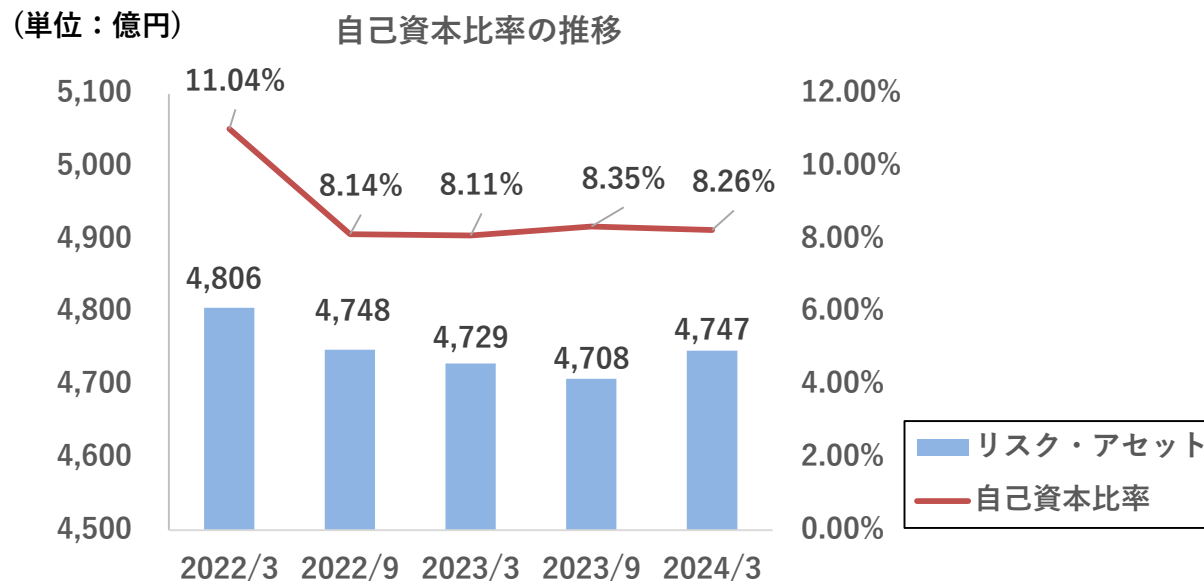
	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末	2023年9月末
	金融再生法開示債権	29,727	△727	30,454
破産更生等債権	7,114	△897	8,011	7,263
危険債権	18,024	△384	18,408	17,304
要管理債権	4,588	554	4,034	4,693
正常債権	558,850	5,324	553,526	551,885
総与信額	588,578	4,597	583,981	581,146
開示債権比率	5.05%	△0.16%	5.21%	5.03%
保全率	80.93%	△1.48%	82.41%	80.54%

7. 自己資本比率の状況【単体】

➤ 自己資本比率は前年比0.15ポイント上昇の8.26%

自己資本比率 (単位：億円)

	2024年3月末		2023年3月末	2023年9月末
		2023年3月末比		
自己資本比率	8.26%	0.15%	8.11%	8.35%
単体における自己資本の額	392	9	383	393
リスク・アセットの額	4,747	18	4,729	4,708



8. 2023年度の主な取組み（地域経済活性化への取組み）

◆ キャッシュレス決済アプリ“Payどん” 事業への参画

当行、鹿児島相互信用金庫ならびに鹿児島銀行は、「Payどん事業に関する基本合意書」に基づき、“Payどん”を活用したキャッシュレス事業について、共同で準備を進め、2023年10月16日より、三行庫で事業を開始しました。

あわせて、更なる地域のキャッシュレス化の促進に向けて、2024年3月18日より鹿児島信用金庫も同事業に参加しました。

地元四行庫が協力して本事業に取組むことで、キャッシュレスの一段の普及とともに地域内における資金循環を促進し、地域の更なる経済活性化に取り組んでいきます。



8. 2023年度の主な取組み (SDGs関連への取組み)

◆ なんぎんSDGs宣言書作成支援サービスについて

- 本サービスは、「SDGs取組診断ツール」を使用し、お客さまのSDGsへの取組状況を把握、分析することで経営課題を発掘し、SDGsへの取組みを支援できるものです。
- また、SDGsの観点から取引先の事業内容の理解が深まるとともに、本サービスがお客さまとの対話ツールとしても期待できます。

※「SDGs宣言書」では、企業や組織、団体などがSDGsへの取組方針を定め、持続可能な開発目標の実現・達成に向けた具体的な行動計画を宣言することができます。SDGs宣言することにより、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業などにとっては、ビジネスチャンスの拡大、企業イメージや企業価値の向上などの長期的なメリットが期待できます。



サービス名	なんぎんSDGs宣言書作成支援サービス
サービス内容	ヒアリングシートを用いて、お客さまのSDGsへの取組状況を診断します。
	診断結果は、診断結果レポートを通じてフィードバックいたします。
対象となる方	診断結果などの結果をもとに、お客さま独自の「SDGs宣言書」の作成をお手伝いいたします。また、当行ホームページ等を通じて、お客さまがSDGs宣言された旨をニュースリリースいたします。
	当行とお取引のある法人、個人事業主のお客さま

8. 2023年度の主な取組み（人的資本経営の実現に向けて）

◆ 働きがいのある職場環境の構築に向けて

【「かごしま『働き方改革』推進企業」の認定取得】

当行は、「かごしま『働き方改革』推進企業」として鹿児島県より認定を受けました。

本制度は、長時間労働の是正、非正規雇用の処遇改善、柔軟な働き方がしやすい環境整備などに取組む県内企業を、「かごしま『働き方改革』推進企業」として認定することにより、県内企業等の働き方改革に向けた積極的な取組の促進を目的としたものです。

2023年11月に開催された認定交付式にて、鹿児島県：塩田知事より認定証（登録証）が手交されました。



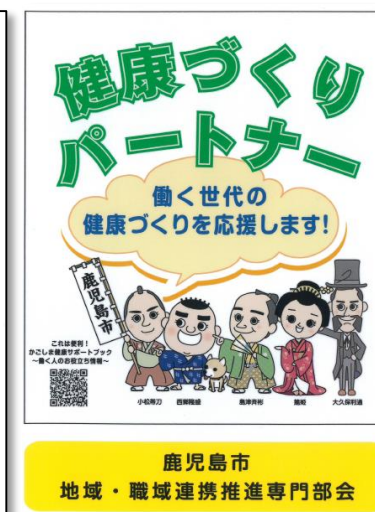
【認定証交付式の様子：左から塩田知事、田中頭取】

【「鹿児島市健康づくりパートナー」への登録】

鹿児島市は、事業所と力をあわせて働く世代の健康づくりを推進するため、従業員や家族等の健康づくりに取組む事業所を「健康づくりパートナー」として登録する制度を設けています。

当行は、上記取組みに賛同し、「鹿児島市健康づくりパートナー」へ登録しました。

本件を機に当行役職員及び家族等のさらなる健康増進を推進し、健康づくりに意欲的に取組んでいます。



【登録証・ステッカー】

8. 2023年度の主な取組み（110周年記念事業）

◆ 創業110周年記念事業について

【燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会への協賛】

地元鹿児島におけるスポーツ振興及び地域経済の活性化に向けて、オフィシャルスポンサーとして2023年10月に開催された「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に協賛しました。



【国の登録有形文化財である本店建物の夜間ライトアップ】

当行の本店建物は、前身の鹿児島無尽の鹿児島支店として1937年に建設されました。戦前に建築された、鹿児島で存在する石造りの建物の中でも初期のものであり、1998年に「国の登録有形文化財」として登録されています。

夜間に通りを歩く方への配慮や、夜間景観の魅力向上による観光振興の一助となることを目指し、2023年12月から夜間のライトアップを開始しました。



【サステナブルの考えのもと、少ない消費電力となるLED式ライトを採用】

8. 2023年度の主な取組み（110周年記念事業）

◆ 創業110周年記念事業について

【企業版ふるさと納税を実施】

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、自治体の地方創生事業を応援する制度であり、持続的な地域発展のために、企業が寄附を通じて自治体の地方創生への取組みを応援するものです。

当行の創業の地である霧島市が、寄附対象事業として取組む「訪れたいまちづくり推進事業」における文化財保全・保護活動に賛同し、当行創業者の高木邸の鹿児島神宮への移築事業等の文化財保護に向け、「企業版ふるさと納税」による寄付を実施しました。



【感謝状贈呈式の様子：左から中重市長、田中頭取】

【名山堀共同トイレへのクラウドファンディング事業に協賛】

名山堀で飲食店を営む「名山堀共同トイレ一歩前進プロジェクトチーム」が、共同管理しているトイレの老朽化に伴う修繕費用をクラウドファンディングにて募ったことから、当行も趣旨に賛同し、協賛しました。

名山堀の飲食店街は、昭和24年完成以降、70年以上の歴史を誇り、当行の職員・OB含め、今日に至るまで多くが利用しています。

今後も、人のつながりによる地域活性化に向け、取組んでまいります。



【名山堀トイレ前の当行看板】



本件に関するお問い合わせ先

南日本銀行 総合企画部

TEL099-226-1117

受付時間：銀行営業日 9：00～17：00